

# 景観まちづくり活動部門 受賞作品一覧

## まちなかに人のにぎわいを創出

各団体の地道な活動によって、私たちが当たり前に見ている小山のまちなみを作り出しています。

このような活動が広く認知され、市民の皆様の景観に関する意識向上の機会になることを願い、奨励賞となりました。

### 御殿広場ピクニックマルシェ実行委員会

#### 自己PR

普段ほとんど人が訪れることがない小山御殿広場を、まちなかの子育て世代が集まり交流する場所になるよう、ボランティア主体でマルシェを開催しました。

小山のまちなかに、子育て世代を中心とした人々が集まり、多様な活動が行われる、これまで無かった風景を作り出すことができました。また実行委員会のみならず、参加者が主体的に事前に落ち葉掃き等の掃除・準備に参加し、ゴミの持ち帰りを推奨し、マルシェが終わった後は、開催前よりも広場が綺麗なり、まちの美化活動にも貢献しました。

マルシェ実績：2019/6/9, 10/26開催、60店舗出店、約1万人が来場。



子育て世代が集まり手品見学、ピクニック、ご飯を食べている様子



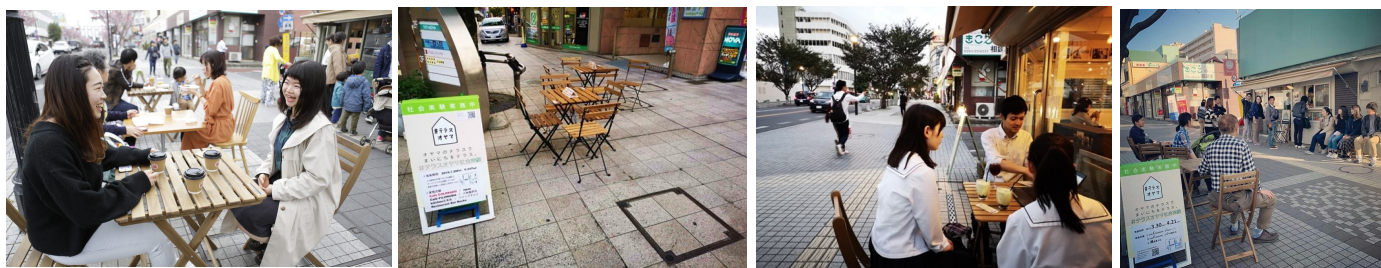
左上：実行委員会 右上：ヨガ教室

左下：事前の参加者による掃き掃除、右下：御殿広場とのお約束看板

### 「リノベーションまちづくり事業」プロジェクトチーム

#### 自己PR

小山駅西口と思川を結ぶメインストリートである祇園城通りの周辺の店舗前に、店舗協力のもと期間限定でオープンテラスを設置する社会実験を実施しました。普段はただ通りすぎていた歩道にテラスを設置したことにより、春は沿道の思川桜を眺めながら、夏は夜風に吹かれながら冷たいものを飲んで語らう人々の姿が生まれ、徐々に通りの賑わいや魅力向上につながってきています。また、テラスの出し入れとあわせて歩道の清掃が行なわれており、通りの環境美化に寄与しています。



テラス席を設置し、人の集まる空間へ取り組む様子

人通り寂しい街路にテラス席を設置したことにより、人の集まる空間となり、賑わいのある景観を生む空間の一つとなった。



# 栗宮下中自治会

## 自己PR

自治体活動として、住みよい街づくりの促進を実施しています。

自治会員の協力・親睦を図ることも兼ねて、要望箇所の里道補修作業等を実施、みんなでよい汗を流しています。



里道補修事業の様子

幅広い年代の方が集まり一日かけて延長113m、幅2mの砂利敷を整備した美化活動である。

# さくランチ小山

## 自己PR

小山市役所前の「小山御殿広場」にて毎週水曜日の昼休みに開催。

中心市街地の真っただ中にある芝生広場でのランチはまちなかの人々の憩いの場としてすっかり定着した。人・自然・まちが調和して共存する景観が形成されている。



御殿広場の桜の下で食事・談笑をしている様子

子育て世代が集まり手品見学やピクニックなど多種多様な活動が生まれ交流の場となっている。

# 小山駅西口にぎわい創生事業実行委員会

## 自己PR

閑散とした感のある休日の小山駅西口に、人の流れと賑わいを取り戻す活動の一環としてロブレ632駐車場北側の阿夫利通りで「小山駅西口賑わい軽トラ市&フリマルシェ」が始まった。まだ始まったばかりで、出店者も人出も今一つであるが、継続開催し、ゆくゆくは小山市の名物イベントとなる可能性がうかがえる活動である。



小山駅西口賑わい軽トラ市&フリマルシェを開催の様子

寂しさを感じる通りが人の流れができ賑わい溢れる空間へと変わった。